

牛込箆笥地域センター報 第113号

ほっとたうん

編集発行 牛込箆笥地域センター管理運営委員会 広報部ほっとたうん編集委員会
平成29年7月発行 住所 新宿区箆笥町15番地 電話 (3260) 3677 fax. (3260) 3324
牛込箆笥地域センターホームページ <http://www.usbigometansu.com/>



小江戸 佐原

UTCおんステージ & たんす縁と花のまちづくりフェア2017

登録団体が日頃の練習の成果を発表します。
ロビーでは広報部がコーヒーを販売します。

日時 … 9月24日(日) 10:00
(開場 9:30)

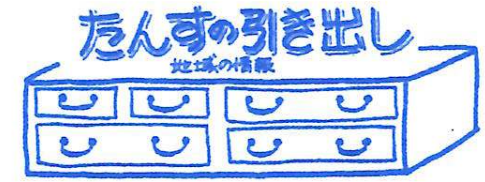
場所 … 牛込箆笥区民ホール

共催 … 箆笥地区協議会

問い合わせ 牛込箆笥地域センター

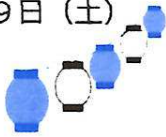
☎3260-3677

Fax 3260-3324



地域の催し

- ・神楽坂ほおずき市
7月26日(水)~27日(木)
午後5時30分~午後10時
- ・神楽坂阿波踊り
7月28日(金)~29日(土)
午後7時~午後9時
- ・こども阿波踊り大会
7月29日(土)
午後6時~午後7時
- ・牛込中央通り商店会納涼大会
8月27日(日)
午後3時~6時
- ・赤城神社祭礼
9月16日(土)~17日(日)



地域センターたより

- ☆4階ロビーのイスが、カラフルなイスに変わりました。
- ☆4階トマト調理室にワンプレート皿と、デザート用食器が増えました。ご利用ください。
- ☆出張所の入り口にスタンドグラスのプレートが設置されました。見上げてご覧ください。
- ☆箆笥町特別出張所に、木内國弘所長が就任しました。



第53回たんすサロン

「ゴーヤを使った会食と講演会」

たんす育ちのゴーヤ料理で元気に秋を迎えましょう

日時 平成29年8月22日(火) 11時30分~13時
 場所 牛込箆笥地域センター 4階 パラA、B
 講師 管理栄養士 桜井利子先生
 募集人数 箆笥町管内 在住、在勤の方 40名
 参加料 200円(当日ご持参ください)
 申込期間 8月1日(火)~8月12日(土) 地域センター事務局 ☎ 3260-3677
 主催 牛込箆笥地域センター管理運営委員会 fax 3260-3324
 共催 箆笥地区協議会



心の旅路を歩く・鈴木惇子の「よこみち」を楽しく

―ちよっとお茶して、見て、学んで―

神楽坂通り裏手の、車の通り抜け出来ない細い路地に面した家。私はそこで生まれ育ちました。私が小学生の頃まで、その路地は子供たちの遊び場として生き生きしていました。幼い頃は家の横に咲くおしろい花で色水遊びをし、小学生の頃は、近所の友達や学校の友達と石けりやドッジボールをしたり、夏になれば虫捕りをしたりと、学校から帰ったら道で遊んでばかりいました。家の隣には一水寮という大工さんの寮があり、子供が自由に使える部屋があったので、畳の部屋で、当時人気だった映画『笛吹童子』や漫画『赤胴鈴之助』を真似して、竹の物差しを腰に差し、チャンバラごっこをして遊んだものでした。



鈴木喜一さんのスケッチより

その当時の子供の遊びは開放的で、年齢も入り混じった遊びでした。大人も鷹揚で、子供たちが遊ぶにまかせていたようです。今は、路地は人が通るだけの道。子供たちがうるさければ、怒られたりするかもしれません。私達は今、この路地を「よこみち」と名付けています。「路地」というと何かちよっとよそ行きの呼び方のように感じられるからです。神楽坂、横寺町、赤城神社の裏手の方には、まだまだこの「よこみち」がたくさん残されています。

道がきれいに整理された住宅街を歩くと、何かよそよそしきを感じるのです。皆が家に閉じこもっている感じ。ですから、この辺りに残されている、車が通り抜け出来ないような、細かったり、くねくねと曲がっていたり、行き止まりだったりする「よこみち」をもっともつと大切にしたいと思うのです。老人も増えてきている現在、よこみちを、老若が集えて楽しい場、そしてまた、芸術や出版の文化の伝統を持つ神楽坂・矢来町界隈のことを踏まえて、色々なことを学んだり、考えたり出来る場にしていけたらと、今私が生活している道で試みをやり始めています。

(すずき あつこ/アユミギャラリー代表) ご主人の故鈴木喜一さんには『旅する建築家 まちと建築を再生する☆』と題し平成二十四〜二十五年シリーズでご寄稿頂きました。

鈴木惇子さんの「よこみち」を楽しくは次号に続きます。お楽しみに。

バス見学会に参加して

市谷左内町 秦 政吉



佐原、行方、潮来と日帰りバスツアーでプチ回遊を楽しみました。関西生まれの私としては興味深いツアーです。小江戸佐原は滞在予定が三十分という事で「通り過ぎ」という感じでしたが、思いがけず一時間以上の滞在になり、人出の少なかつたこともあり、閑静な中で「水郷の名残り」を楽しめました。残り少ない時間の中、「伊能忠敬記念館」を訪ねて彼が作成した「大日本沿海輿地全図」の実物(国宝)を見れたのは望外の喜びでした。隠居後に五十五歳から七十一歳にかけて全国を測量したのは大した功績で感銘を受けました。行方ファーマーズビレッジでは「甘藷」について知見を広げました。十五世紀にコロンブスが新世界から持ち帰った新種の芋が日本に伝来したのは西洋伝来でなく琉球人の「野間総管」により中国から招来されたものであり、



佐原の船頭さん

琉球王から薩摩に紹介され「さつま芋」になったのですね。当時、飢饉時に貴重な作物であった芋について青木昆陽は有名ですが、野間総管を知る人は少ないのではないのでしょうか。

潮来では期待が大き過ぎたせいかわ「あやめ園」は人出が多く人工的な雰囲気であり風情を感じませんでした。「潮来の船頭さん」や「潮来の花嫁」のイメージが先行しすぎたのでしょうか。しかし多くの花が咲き誇っているのは見事なものでその素晴らしさは言葉を待ちません。

そこで近くの『長勝寺』に足をのばしてみました。源頼朝の建立になり、そこはあやめ園周辺とちがって人出も

少なく閑静なたたずまいで良い風情でした。水戸光圀寄進の立派な山門があり臨濟禅寺としての風格ある茅葺の本堂がありました。案内碑には鎌倉時代に潮来を訪れた中国の僧が「船客が万来しその風情は蘇州のごとくである」と語ったとありました。その中国漢語を写し忘れたので、その語感の妙をお伝えできないのが残念です。これを見て「あやめ園」と「川舟」で余り感じなかった「潮来」のイメージが湧いたのは勝手な思いでしょうか。私は蘇州を訪れたことがあり、それがコラボしたのかもしれない。それにしても潮来以外にも「東洋のベニス」を称する水郷が多くありますが、どうして「日本の蘇州」といわないのでしょうか。

ベニスは世界に比類のないところで、それにあやかりたいのは分かりますが、何はともあれ、行方ファーマーズでの昼食も美味しく、楽しい一日でした。良い企画をありがとうございました。



新隆慶橋

神田川には今でも古い隆慶橋が架かっているが、少し上流の新隆慶橋によって、文京区側に先に完成した新道路と新宿区にできた新道路が結ばれ、後楽園一带へ早く便利に通行ができるようになった。新宿区側は「新隆慶橋西詰」文京区側に「新隆慶橋東詰」の標識がわかり方角が分かりやすい。



新小川町辺り

きいてみよう

土のうステーション

かつて神田川は、大雨が降ると水かさ上がり危険を知らせるサイレンが鳴り響き、不安な夜もあった。その名残か？ たもとに土のうが積まれ災害に備えている。



人形たちの家

といっても、戯曲でも、歌でもありません！ 手作りのマリオネットや指人形、腹話術の人形など・・・世界中から集められためずらしい人形たちが見られるハウス。お散歩のついでに訪れてはいかが？



細道

以前ひっそりと抜け道として在った石垣塀の細道。道路拡張により表舞台に出てきたが何だか道も戸惑っているよう。



ポーロニャ絵本カフェ

かわいいグッズに思わず足がとまる。世界と日本の名作絵本が買える小さなギャラリーカフェ。



日本歯科大学

神楽坂上フィールド

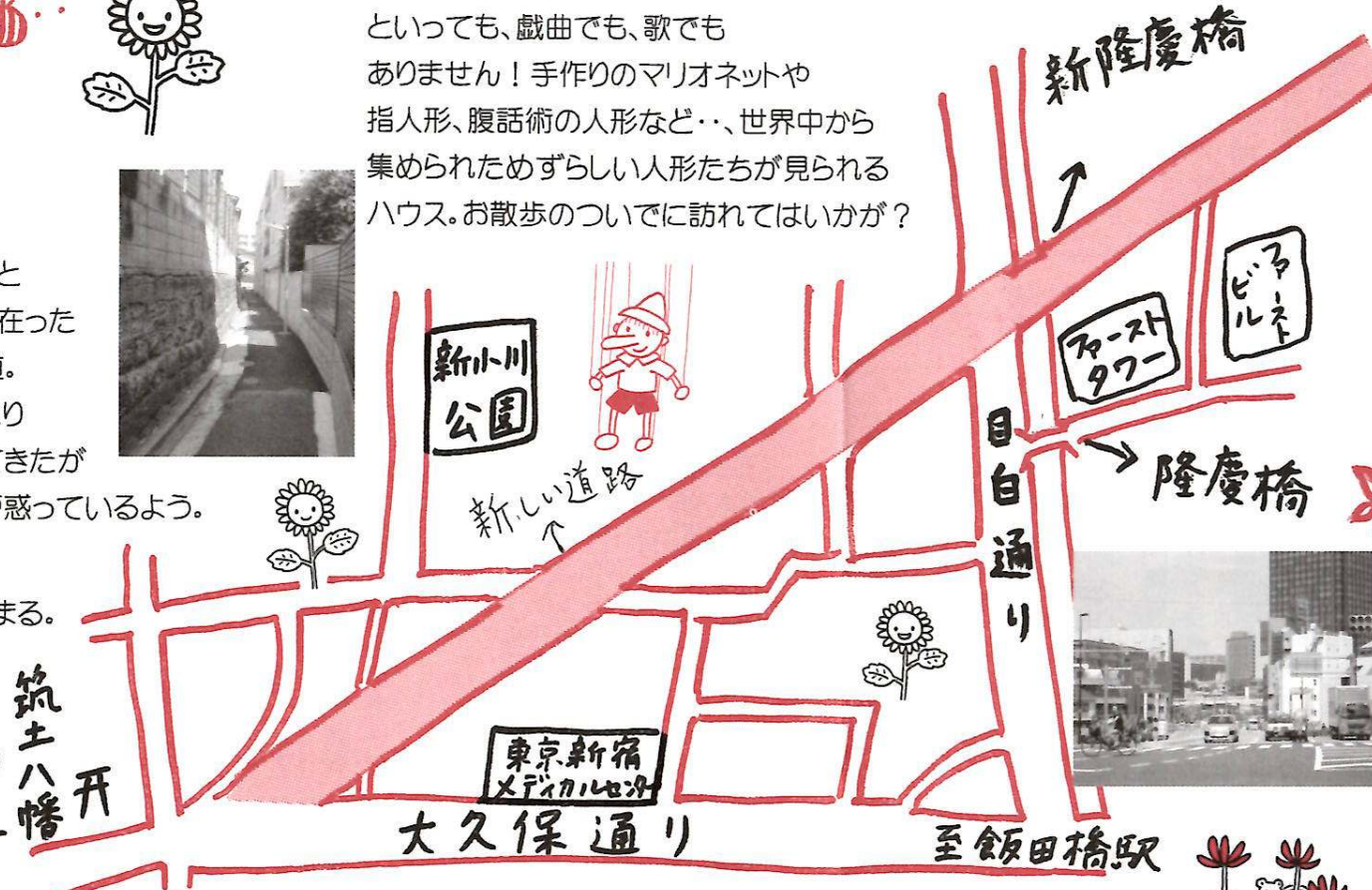
筑土八幡下交差点の朝鮮新報本社跡地に2005年フットサル兼テニスコートができた。フットサルはサッカーに似たスポーツで、室内でもできるため急速に普及し、人気上昇中。



飯田橋ファーストビル

・ファーストヒルズ飯田橋

木造の建物がたくさんあった市街地を再開発、大きい2つのビルが建った。地権者50名竣工まで約10年！1階に、もともとあったお店も入り、9階までは会社、10階以上は住宅。免震・制震構造で、環境にも配慮し、防災時には避難所にもなる空中庭園が造られた。通りから見上げると、なるほど緑が茂っている...



道路が変わった！町が変わった！
筑土八幡町の交差点に立ってあっと驚いた。しばらく来ないうちに店が変わったり、空き地になったり、新しく家が建ったりという事はよくあること。しかしここは想像以上の街の変化に驚く。
大久保通りから目白通り（放射線二十五号街路構築工事）の二百八十メートルが三月十三日に開通。昔からの抜け道はなく、細い小路が一本残っていて、抜けると津久戸町五丁目に出る。以前の見慣れた風景がすっかり変わり、今までくねくねしていた場所がすっきりと見渡せ、目的の地が近く感じる。
古くからある漢方薬の医院が表通りに顔を出した。以前の道路が一変した為、方向オンチになる。
新隆慶橋西詰から首都高速をくぐり、東詰に行くと先の方に後楽園の観覧車の一部が望める。このあたり一帯は文京区。
足元に草や小さな花が咲いていたワクワクする道はなくなってしまったが、広域避難所のアクセスも良くなり、電柱も地中化され、歩道も広く歩きやすくなった。時代が変わり一戸建ての家が消えて、元の住人はいずこへ・・・

みんなの部屋

かんたん理科実験 (バラB)

時間 10:00~11:30
ボランティアのお兄さんお姉さんが、楽しい理科実験やゲームを教えてください。
予約はいりません。無料です。
対象は小、中学生
* 7月15日 スライム作り
* 9月16日 鏡(かがみ)のふしぎ
* 10月21日 光の工作



料理を作りましょう♪

トマト (調理室) 時間9:30~12:00

月日	メニュー(担当)	申込日締切日
7月15日(土)	サンドイッチ弁当、スムージー (牛込母の会)	6月30日(金)~7月13日(木)
9月16日(土)	オムライス、ミニハンバーグ、サラダ、牛乳かん (管理運営委員会)	9月1日(金)~14日(木)
10月21日(土)	カレーライス、サラダ、デザート (保護司会)	10月6日(金)~19日(木)

【みんなの部屋共催団体】
牛込算筒地域センター管理運営委員会・算筒地区青少年育成委員会・算筒管内町会連合会・新宿区保護司会神楽坂分区分
新宿区更生保護女性会・算筒町地区民生児童委員協議会・牛込母の会・学生ボランティアネットワーク~ふあみりあ~

スポーツ文化協議会より*あなたも地域ではじめてみませんか

ユニカール※ (算筒地域センター5F)	7月16日(月)、18、25日(水) 8月1日(火)、11日(金) 17時30分~21時10分 8月18日(金)19時30分~同上	大人 ~子ども	コミュニティ スポーツ大会 の種目です。
津久戸小少年野球教室※ (津久戸小他)	土日祝日9~17時(時間は応相談) 1~6年生が楽しく練習しています	小学男女	見学も歓迎です。 tsukudo_baseball@yahoo.co.jp
鶴巻MVC (鶴巻小) *バレーボール	(水)18~21時(木)16~18時 土日練習しています。 場所は右記まで問合せください	小学女子 低学年ok	☎090-3537-2707 (横田)まで
エンジョイベースボール※ エンジョイトレーニング (牛一中)	(土)17時15分~18時15分 18時30分~19時30分 日程はHPでご確認ください	年中園児~小4 小3~中学男女	500円/回 http://tansu.s-taishi.com/
かけっこ教室(走り方教室) (あいじつ子ども園)	(水)18時15分~19時15分 日程はHPでご確認ください 随時、体験をお受けしています	小学男女	http://trac.tokyo/apply/ 体験希望者はHPよりご連絡ください

():会場 ※直接会場へお越し下さい 問合せ先☎スポーツ推進委員 吉成 3260-3592

牛込算筒地域センター4階
毎月第3土曜日 9:30~12:00
参加申込と問い合わせは4階事務局で受け付けます。
☎ 3260-3677
Fax 3260-3324

囲碁入門こども教室は
しばらくの間お休みになります。

8月の料理教室はお休みです。



持ち物と注意事項

- ★ 対象は小、中学生
- ★ エプロン、バンダナ、タオル
- ★ 材料費 200円
当日持参すること。
- ★ 作った料理は持ち帰りできません。
- ★ 募集人員 20名
- ★ アレルギーのある方は事前に申し出て下さい。
- ★ 欠席の場合には3日前までに連絡下さい。
- ★ メニューが変更になる場合があります。
- ★ 応募4名以下の場合中止

楽つてたか

神楽坂での
夏目漱石の足どり

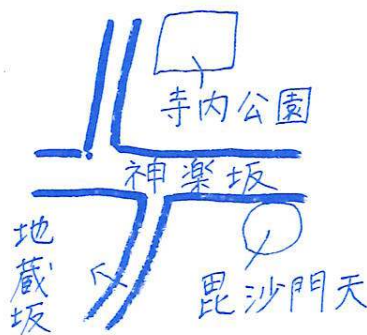
東五軒町 村上直子

神楽坂の毘沙門天で立ち止まり、ふと見回すと夏目漱石の足跡を感じます。昨年放映され好評だったNHKのドラマ『夏目漱石の妻』の一場面です。二十八歳でお見合いをした漱石と妻となる鏡子は数日後、神楽坂でお互い人力車に乗っていたところすれ違いますが、気づきながら互いにスルーします。神楽坂のどの辺りの出来事だったのでしょうか。『坊ちゃん』の主人公は現在の東京理科大卒の設定です。毘沙門天での縁日で鯉を取り逃して悔しがる描写もあります。毘沙門天の角を左に曲がると傾斜のきつい地蔵坂、その中程に漱石行きつけの寄席がありました。頭脳明晰な漱石の笑いのツボは何だったのか、私は思いを巡らせます。

神楽坂を横切ると、江戸時代より創業の相馬屋があります。自分専用の「漱石山房」の名を入れた原稿用紙を調達しています。小路を進み寺内公園に到着です。江戸後期、神楽坂花柳界発祥地となりますが、明治十一年漱石の姉の一人が引越しており、同じ頃、養子先の夏目家も近所へ越してきました。『硝子戸の中(がらすどのうち)』という作品に十七歳の少年が、昼間に向かいの芸者屋のお姐さんとトランプで遊んだ思い出を語る描写があります。実の姉や兄も近所に居て神楽坂の生活は漱石にとって、幸福な時間だったのうかがい知ることが出来ます。このように毘沙門天から寺内公園、地蔵坂までの空間に夏目漱石の足跡がギュッと詰まっています。

漱石は、小泉八雲の後任として東京帝国大学英文科講師となりますが授業が不評で、朝日新聞に入社し小説家に転身しました。生徒に不評とはどんな授業だったのでしょうか。今年の九月、作家として晩年までの九年間を過ごし

た「漱石山房」が早稲田南町七にオープンしますのでとても楽しみにしています。急に漱石の作品が読みたくなりまして、パソコンで青空文庫と検索、漱石の作品が無料でダウンロード、すぐに読めます。



◇新宿区立漱石山房記念館
平成二十九年九月二十四日開館
◇『硝子戸の中』漱石最後の随筆。
朝日新聞に三十九回にわたり掲載。

